

再評価結果（平成18年度事業継続箇所）

担当課：沖縄総合事務局 道路建設課

担当課長名：田中 衛

事業名	主要地方道 <small>おきなわかでな</small> 沖縄嘉手納線		事業区分	地方道	事業主体	沖縄県				
起終点	自：沖縄市知花 至：沖縄市白川		延長	2.76km						
事業概要	<p>主要地方道沖縄嘉手納線は、嘉手納町と沖縄市を結ぶ延長約6.3kmの主要な幹線道路であり、周辺に広大な米軍基地が立地するこの地域で唯一の東西横断道路であることから、自動車交通が集中し、慢性的な交通渋滞を引き起こしている。</p> <p>本道路を4車線に拡幅することにより交通渋滞の緩和を図り、沖縄自動車道へのアクセス性の向上や重要港湾中城湾港（新港地区）との連携強化を図り、地域の活性化及び産業振興を図るものである。</p>									
H8年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H9年度用地着手	H9年度工事着手							
全体事業費	約64億円	事業進捗率	73%	供用済延長	0km					
計画交通量	28,000台/日									
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 9.4 (残事業費) 60.3	総費用 (残事業)/事業全体 11/69億円 (事業費：9/68億円 維持管理費：2/1億円)	総便益 (残事業)/事業全体 651/651億円 (走行時間短縮便益：650/650億円 走行費用減少便益：-3/-3億円 交通事故減少便益：4/4億円)	基準年	平成17年					
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> 円滑なモビリティの確保（旅行速度の改善が期待される） 国土・地域ネットワークの構築（日常活動圏中心都市（沖縄市）へのアクセス向上が見込まれる） 個性ある地域の形成（特別立法に基づく事業である） 									
関係する地方公共団体等の意見	沖縄市は渋滞緩和のために早期整備を望んでいる。									
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	中城湾港新港地区において、特別自由貿易地域が指定され、立地企業数が増加している。さらに、新港地区周辺に大型店舗が進出している。当該路線に道の駅「かでな」ができ観光拠点となっている。									
事業の進捗状況、残事業の内容等	用地取得率が92%、整備率が79%となっている。 用地買収、補償交渉、改良工事等が残っている。									
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	一部において、用地補償交渉が難航し期間を要したが、地権者との調整が完了する予定である。 平成21年度までに用地取得を終了し、平成22年度に工事を完了させ供用の予定である。									
施設の構造や工法の変更等	事業完了が間近であることなどから特に変更等は行っていない。									
対応方針	事業継続									
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性はあると考えられる。									
事業概要図	<p>The map shows the project route (thick black line) connecting Kadena (嘉手納) and Shikawa (白川). Key features include: <ul style="list-style-type: none"> Route 58 (国道58号) and Route 329 (国道329号) Interchanges: Okinawa North IC (沖縄北IC), Okinawa South IC (沖縄南IC), and Okinawa Ring Expressway (沖縄環状線) Landmarks: Kadena Air Base (米軍嘉手納飛行場), Kadena Flower Ammunition Depot (米軍知花弾薬庫地区), and Nakagusuku Bay Port (中城湾港 新港地区) Other roads: Okinawa Expressway (沖縄自動車道) </p>									
凡例	<table border="1"> <tr> <td>供用中</td> <td></td> </tr> <tr> <td>再評価対象事業</td> <td></td> </tr> </table>						供用中		再評価対象事業	
供用中										
再評価対象事業										